

事務連絡  
令和4年4月21日

各都道府県教育委員会指導事務主管課  
各指定都市教育委員会指導事務主管課  
各都道府県私立学校事務主管課  
御中  
附属学校を置く各国立大学法人附属学校事務主管課  
附属学校を置く各公立大学法人附属学校事務主管課

文部科学省初等中等教育局教育課程課

令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会  
の開催について（依頼）

文部科学省では、学習指導要領の趣旨の実現に資するため、標記連絡協議会を実施要項（別添1）のとおり開催します。

標記連絡協議会に係る提出資料等については、下記のとおりとします。

記

1 提出資料

(1) 参加者名簿

本協議会への参加者について、別添1及び別添3を確認の上、別紙様式1により提出すること。

(2) 教育課程に関する質問事項及び考え方

質問事項がある場合は、別添4を確認の上、別紙様式2により教育課程に関する質問事項及び都道府縣市等としての考え方を付して提出すること。

※質問事項がない場合には、(2)の提出は不要。

(3) 各部会における提出資料

別添5及び別添6を確認の上、部会ごとに必要な資料を作成し、提出すること。

2 提出期限

(1) 参加者名簿【別紙様式1】…5月12日（木）

(2) 教育課程に関する質問事項及び考え方【別紙様式2】…5月12日（木）

(3) 各部会における提出資料【別紙様式3～12、その他提出資料】…5月30日（月）

※提出期限までに提出が困難な場合は、事前に連絡すること。

3 提出方法

1の提出資料について、それぞれ次頁表の左欄の参加者の区分に応じ、右欄の者において取りまとめて提出すること。

なお、1(3)の「各部会における提出資料」については、部会の協議題ごとに一つのファイル（例：国語部会の協議①の提出資料で一つのpdfファイル、同部会の協議②の提出資料で一つ

のpdfファイル等) にまとめて提出すること。

※詳細は別添3～5を参照のこと。

参加者の区分	とりまとめ
各都道府県・指定都市教育委員会	各都道府県・指定都市教育委員会
国立・公立大学法人附属学校	附属学校を置く各国公立大学法人
都道府県私立学校担当部局、都道府県私立学校協会及び私立学校等	各都道府県私立学校担当部局

#### 4 提出先

(1) 参加者名簿【別紙様式1】、(2) 教育課程に関する質問事項及び考え方【別紙様式2】

教育課程課教育課程第三係 (kyoiku@mext.go.jp) 宛てに電子メールで提出すること。

その際、電子メールの件名は、「都道府県・指定都市番号【〇〇県(公)、〇〇市(公)、〇〇大(国)、〇〇大(公)、〇〇県(私)】高校協議会」とする。

(北海道教育委員会の例：01【北海道(公)】高校協議会)

(3) 各部会における提出資料【別紙様式3～12、その他提出資料】

クラウドストレージサービス「Box」内の各部会フォルダに提出し、全ての部会の資料提出が完了次第、その旨を教育課程課教育課程第三係 (kyoiku@mext.go.jp) 宛てに電子メールで報告すること。ただし、「Box」へアクセスできない場合は、提出ファイルを直接教育課程課教育課程第三係宛てに電子メールで提出すること。

※クラウドストレージサービス「Box」のURL等については、別添5を参照すること。

#### 5 オンライン接続について

(1) オンラインで参加する者に対して、令和4年6月3日(金)に接続テストを実施する(参加は任意)。接続テストの詳細については、5月下旬を目途に別途連絡する。

(2) 協議会当日のミーティング番号、ミーティングパスワード及び連絡先については、各部会開催の1週間前までに各部会担当から別途連絡する。

#### 6 資料について

(1) 提出いただいた資料等は、各部会開催の1週間前までに参加者に電子メールにて送付する予定である。参集する者に対しては部会当日に紙媒体の配布は行わないので留意すること。

(2) (1)の電子メールが各部会開催の1週間前までに届かない場合には、教育課程課教育課程第三係に問い合わせること。

#### 【本件担当】

文部科学省初等中等教育局教育課程課

教育課程第三係(山本、高菅)

電話：03-5253-4111(内線3706)

電子メールアドレス：kyoiku@mext.go.jp

## 令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会 実施要項

### 1 目的

高等学校学習指導要領の趣旨の実現を目指し、教育課程の編成及び実施上の諸問題に関する説明、協議、情報交換等を行い、もって高等学校における教育課程の適切な実施を図ることを目的とする。

### 2 主催

文部科学省

### 3 共催

国立教育政策研究所

### 4 部会構成

次の16部会とする。

「総則」「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」「理数」「保健体育」「芸術（音楽）」  
「芸術（美術、工芸）」「芸術（書道）」「外国語」「家庭」「情報」「総合的な探究の時間」  
「特別活動」

※主として専門学科において開設される教科のうち、理数、体育、音楽、美術、英語については、本協議会の関連する部会において取り扱う。

※「地理歴史」部会のみ6日（水）午後～7日（木）の1.5日間開催。

※「情報」部会は職業に関する教科の「情報」部会と合同開催とする。

### 5 期日

7月 5日（火）	「総則」「芸術（書道）」「家庭」「情報」
7月 6日（水）	「地理歴史」「数学」「芸術（美術、工芸）」「総合的な探究の時間」
7月 7日（木）	「地理歴史」「理数」「芸術（音楽）」「特別活動」
7月 8日（金）	「公民」「理科」
7月11日（月）	「国語」「保健体育」「外国語」

### 6 日程

9:30	10:00	12:00	13:30	15:30	16:00
受付	部会①	休憩	部会②	講評	

※日程の詳細については、部会ごとに異なる。

### 7 開催方法

協議会は、Zoomを使用し、ハイブリッド形式（参加者が会場への参集又はオンラインでの参加を選択する形式）により開催する。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては、オンライン開催に変更する可能性がある。

### 8 会場

独立行政法人国立青少年教育振興機構国立オリンピック記念青少年総合センター  
（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

総 則	7月5日(火) センター棟501	芸 術 (音楽)	7月7日(木) センター棟101
国 語	7月11日(月) センター棟309	芸 術 (美術、工芸)	7月6日(水) センター棟101
地 理 歴 史	7月6日(水)、7日(木) センター棟501	芸 術 (書道)	7月5日(火) センター棟101
公 民	7月8日(金) センター棟501	外 国 語	7月11日(月) センター棟102
数 学	7月6日(水) センター棟102	家 庭	7月5日(火) センター棟309
理 科	7月8日(金) センター棟102	情 報	7月5日(火) 国際レセプションホール
理 数	7月7日(木) センター棟102	総合的な 探究の時間	7月6日(水) センター棟309
保 健 体 育	7月11日(月) センター棟501	特 別 活 動	7月7日(木) センター棟309

※会場の所在地、連絡先、案内図等については、別添2を参照のこと。

## 9 参加者等

### (1)参加対象者

#### ①都道府県・指定都市教育委員会

各都道府県・指定都市において下記の者から選出することとする。

- i) 各都道府県・指定都市教育委員会の各教科等担当指導主事
- ii) 各都道府県・指定都市において指導的立場にある教員のうち、都道府県又は指定都市教育委員会の推薦する者

#### ②国立・公立大学法人附属学校

参加を希望する国立・公立大学法人附属学校の校長、教頭又は教員

#### ③都道府県私立学校担当部局、私立学校協会及び私立学校等

参加を希望する都道府県私立学校担当部局、私立学校協会及び私立学校等の担当者

### (2)参加人数

参加者名簿に登録する者（協議に参加し、発言する者）については、上記(1)①～③の区分ごとに原則以下の通りとし、参加者は参加方法（参集又はオンライン）を選択すること。なお、ハイブリッド形式での開催に伴い、上記(1)に該当する他の者がオンラインでの参加者に陪席し、協議会の運営に支障のない形でその様子を傍聴することは差し支えないが、ミーティングへの接続（アクセス）数は、参加者名簿の登録者数に合わせる。

- ・1部会につき1名とする。
- ・特段の事情により参加者を上記人数より増やしたい希望がある場合は、参加者登録の際に別途相談すること。

※本協議会は、各都道府県・指定都市教育委員会の指導主事を主な参加者として念頭においてのものであり、協議内容も指導主事としての立場を踏まえた内容とする予定である。国立・公立大学法人附属学校及び都道府県私立学校担当部局、私立学校協会、私立学校等におかれては、そのような位置付けの協議会であることを理解の上、参加の可否を検討されたい。

令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会  
会場所在地・連絡先・案内図

**○国立オリンピック記念青少年総合センター**

住 所：東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL：03-3469-2525

<最寄り駅から>

- ・小田急線  
参宮橋駅下車 徒歩約7分
- ・地下鉄千代田線  
代々木公園駅下車(代々木公園方面4番出口)  
徒歩約10分

<京王バス>

- ・新宿駅西口(16番)より  
代々木5丁目下車
- ・渋谷駅西口(40番)より  
代々木5丁目下車



## 参加者名簿【別紙様式1】の作成及び提出方法について

### 1 作成について

以下の①～⑦の要領で、別紙様式1により参加者名簿を作成すること。

- ① 1列目（B列）には都道府県・指定都市番号を半角数字で、2列目（C列）には都道府県・指定都市名を記入すること。いずれも全員について記入することとし、空白や「リ」などとはしないこと。「都」「道」「府」「県」「市」は省略しないこと。
- ② 3列目（D列）にはドロップダウンリストから国立、公立、私立を選択すること。
- ③ 4列目（E列）には氏名を、5列目（F列）には所属及び職名を記入すること。姓と名の間及び所属と職名の間は全角で1文字空けること。
- ④ 6列目（G列）にはドロップダウンリストから部会名を選択して記入すること。後日、部会ごとの参加者名簿を作成するため、部会名については必ずドロップダウンリストから選択し、誤りがないよう記載すること。
- ⑤ 7列目（H列）にはドロップダウンリストから参加方法を選択して記入すること。
- ⑥ 8列目（I列）には参加者本人に連絡可能なメールアドレスを記載すること。後日、このメールアドレスに部会ごとの資料等を各部会開催前に電子データで送付するので、必ず参加者本人に連絡できるメールアドレスを記載すること。
- ⑦ 9列目（J列）には特記事項があれば記載すること。  
※理科部会参加者のみ、各自の専門科目（物理、化学、生物、地学の別）を記入すること。

#### <留意事項>

- 外字は使用しないこと。代替可能な文字がない場合は、メールで送信するファイルでは当該文字を「?」とし、併せてPDF化した名簿をメールで送信すること。
- 文字のセンタリングや均等割付、罫線等の装飾は行わないこと。

### 2 提出方法について

教育課程課教育課程第三係（kyoiku@mext.go.jp）宛てに電子メールで提出すること。

- 添付ファイル名については、以下のとおりとする。
  - ・ 都道府県・指定都市教育委員会の場合  
都道府県・指定都市番号【都道府県市名（公）】高校協議会参加者名簿  
<記入例>01【北海道（公）】高校協議会参加者名簿
  - ・ 国立・公立大学法人附属学校の場合  
都道府県・指定都市番号【大学名（国・公）】高校協議会参加者名簿  
<記入例>10【群馬大（国）】高校協議会参加者名簿
  - ・ 都道府県私立学校担当部局等の場合  
都道府県・指定都市番号【都道府県名（私）】高校協議会参加者名簿  
<記入例>20【長野県（私）】高校協議会参加者名簿

### 3 その他

#### ○ 都道府県・指定都市番号について

01 北海道	02 青森県	03 岩手県	04 宮城県
05 秋田県	06 山形県	07 福島県	08 茨城県
09 栃木県	10 群馬県	11 埼玉県	12 千葉県
13 東京都	14 神奈川県	15 新潟県	16 富山県
17 石川県	18 福井県	19 山梨県	20 長野県
21 岐阜県	22 静岡県	23 愛知県	24 三重県
25 滋賀県	26 京都府	27 大阪府	28 兵庫県
29 奈良県	30 和歌山県	31 鳥取県	32 島根県
33 岡山県	34 広島県	35 山口県	36 徳島県
37 香川県	38 愛媛県	39 高知県	40 福岡県
41 佐賀県	42 長崎県	43 熊本県	44 大分県
45 宮崎県	46 鹿児島県	47 沖縄県	48 札幌市
49 仙台市	50 さいたま市	51 千葉市	52 川崎市
53 横浜市	54 相模原市	55 新潟市	56 静岡市
57 浜松市	58 名古屋市	59 京都市	60 大阪市
61 堺市	62 神戸市	63 岡山市	64 広島市
65 北九州市	66 福岡市	67 熊本市	

※ 国公立大学法人については、事務局本部が所在する都道府県番号を使用するものとする。

## 教育課程に関する質問事項及び考え方【別紙様式2】 の作成及び提出方法について

### 1 趣旨

教育課程に関する質問のうち、部会全体で考え方を確認・共有すべき事項がある場合、当日、可能な範囲で精選して回答するものである。

### 2 作成について

- 別紙様式2により、各部会の質問事項をまとめて1つのシートで作成すること。
- 所定の欄に、都道府県・指定都市番号（別添3参照）、都道府縣市名・学校名等（国立・公立大学法人附属学校や都道府県私立学校担当部局等は学校名等）を記入し、部会名をドロップダウンリストから選択すること。
- 「質問事項」欄には、教育課程に関して文部科学省に質問がある場合は部会ごとに3問を限度として簡潔に質問内容を記述すること。なお、質問事項がない場合、提出の必要はない。
- 「考え方」欄には、質問事項について問合せがあった際、どのような回答を行っているかなど、都道府縣市等としての考え方を記述すること。

### 3 提出方法について（質問事項がない場合は提出不要）

教育課程課教育課程第三係（kyoiku@mext.go.jp）宛てに電子メールで提出すること。

○添付ファイル名については、以下のとおりとする。

- ・都道府県・指定都市教育委員会の場合

都道府県・指定都市番号【都道府縣市名（公）】高校協議会質問事項

<記入例>01【北海道（公）】高校協議会質問事項

- ・国立・公立大学法人附属学校の場合

都道府県・指定都市番号【大学名（国・公）】高校協議会質問事項

<記入例>10【群馬大（国）】高校協議会質問事項

- ・都道府県私立学校担当部局等の場合

都道府県・指定都市番号【都道府県名（私）】高校協議会質問事項

<記入例>20【長野県（私）】高校協議会質問事項



## 各部会における提出資料の作成及び提出方法について

## 1 作成について

- 別添6を確認の上、部会ごとに必要な資料を作成すること。  
※別添6の中で提出方法を個別に指定している部会については、その方法によること。
- 所定の欄に、部会名、都道府県・指定都市名（国立・公立大学法人附属学校や都道府県私立学校担当部局等は学校名等）、都道府県・指定都市番号（別添3参照）、担当指導主事名（国立・公立大学法人附属学校や都道府県私立学校担当部局等は参加者名）を記入すること。
- 国立・公立大学法人附属学校や都道府県私立学校担当部局等からの参加者についても、可能な範囲で作成し、提出すること。

## 2 提出方法について

クラウドストレージサービス「Box」内の各部会フォルダに提出し、全ての部会の資料提出が完了次第、その旨を初等中等教育局教育課程課教育課程第三係 ([kyoiku@mext.go.jp](mailto:kyoiku@mext.go.jp))宛てに電子メールで報告すること。ただし、「Box」へアクセスできない場合は、提出ファイルを直接教育課程課教育課程第三係宛てに電子メールで提出すること。

・高等学校：<https://mext.box.com/s/vhpz7fce5nh7yslybshpwhhaj08u9csh>

※部会の協議題ごとに一つのpdfファイル（例：国語部会の協議①で一つのpdfファイル、国語部会の協議②で一つのpdfファイル等）にまとめて提出すること。

※【別紙様式6】については、excel形式のまま提出すること。

○ 添付ファイル名については、以下のとおりとする。

・都道府県・指定都市教育委員会の場合

都道府県・指定都市番号【都道府縣市名（公）】高校協議会提出資料（部会名）

<例>01【北海道（公）】高校協議会提出資料①（国語）

01【北海道（公）】高校協議会提出資料②（国語）

・国立・公立大学法人附属学校の場合

都道府県・指定都市番号【大学名（国・公）】高校協議会提出資料（部会名）

<例>10【群馬大（国）】高校協議会提出資料①（国語）

10【群馬大（国）】高校協議会提出資料②（国語）

・都道府県私立学校担当部局等の場合

都道府県・指定都市番号【都道府県名（私）】高校協議会提出資料（部会名）

<例>20【長野県（私）】高校協議会提出資料①（国語）

20【長野県（私）】高校協議会提出資料②（国語）

※提出資料①②は、協議①②の提出資料であることを示している。「その他提出資料」の場合は「その他提出資料」とし、協議の提出資料に併せて提出するよう依頼された補足資料等の場合は「（部会名）」の後にその旨追記すること。

<例>01【北海道（公）】高校協議会その他提出資料

01【北海道（公）】高校協議会提出資料①（国語）補足資料

令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

総則部会

協議①			
	協議題	学習指導要領の実施に係る成果と課題について	
	提出資料	・域内の各学校において学習指導要領の実施に取り組む中で、成果と感じていることや依然として課題と感じている事項について、①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善、②指導と評価の一体化について、③カリキュラム・マネジメントのテーマごとに、全体でA4判2ページ以内にまとめてください。	
	作成様式	別紙様式4	
	提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・課題と感じている事項の記入に当たっては、当該課題の解決に向け、本年度取り組みたいと考えている対応策についてもあわせて記入してください。</p> <p>・「提出資料」の「希望」欄においては、テーマ①～③のうち、研究協議での議論を希望するテーマについて、第一希望に「◎」、第二希望に「○」を記入してください。研究協議のグループ分けの参考としますが、必ずしも第一希望のテーマのグループに参加できるとは限りませんので、御了承ください。</p> <p>・以下資料について、各都道府県・指定都市等において作成している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。いずれの資料につきましても様式は任意ですが、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。なお、当該資料が、各都道府県・指定都市等のホームページ等において公表されている場合には、上記「提出資料」において、当該資料のURLを記入するのみで差し支えありません。</p> <p>○ テーマ①～③について、域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料(これまでの総則部会において提出した資料は除く。)</p> <p>○ 各都道府県・指定都市教育委員会等において、所管する高等学校の令和4年度入学生に係る科目の開設状況をまとめた資料</p>	
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)
		用意しておく箇所	総則
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm</a>
	②	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説総則編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm</a>

**令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会**  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

**国語部会**

協議①			
協議題	資質・能力の育成を目指した高校国語の適切な教育課程の編成と実施について		
提出資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議題を踏まえ、以下の1及び2については、それぞれ項目を設けて具体的に記載してください。</li> <li>1. 貴管下の学校における令和4年度入学生の3年間の教育課程編成の傾向(モデルとなる事例を挙げながら、幾つかのパターンとその背景に関する考察を含めること。)</li> <li>2. 1. に関する課題に対する貴教育委員会等としての取組、成果及び課題</li> </ul> <p>※いずれも別紙様式により、A4判で作成してください。(枚数自由)</p>		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の作成に当たっては、以下の資料を踏まえること。</li> <li>1. 前回までの指導主事会の行政説明資料や各参加者作成資料</li> <li>2. 文部科学省「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説国語編」</li> </ul>		
協議②			
協議題	共通必修科目「現代の国語」及び「言語文化」における適切な指導計画の作成と実施について		
提出資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議題を踏まえ、以下の1及び2について、それぞれ項目を設けて具体的に記載してください。</li> <li>1. 貴管下の学校で適切に計画されていると考えられる「現代の国語」及び「言語文化」の年間の指導と評価の計画の例(貴教育委員会による様式提示の有無についても付記すること。)</li> <li>2. 1. に関する課題に対する貴教育委員会等としての取組、成果及び課題</li> </ul> <p>※別紙様式により、それぞれA4判で作成してください(枚数自由)。</p>		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の作成に当たっては、以下の資料を踏まえること。</li> <li>1. 前回までの指導主事会の行政説明資料や各参加者作成資料</li> <li>2. 国立教育政策研究所「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料(高等学校国語)」</li> <li>3. 文部科学省初等中等教育局教科書課・教育課程課、令和3年9月27日付け事務連絡「高等学校「現代の国語」における指導上の留意事項について」</li> </ul>		
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
提出資料	・新学習指導要領国語科の周知徹底、教育課程の編成、授業改善等に関して、貴教育委員会等が、学校・教員対象に作成・配付した説明資料等		
作成様式			
提出資料作成に当たっての留意事項	前回指導主事会以降に作成・配付したもののみでよい(学習評価のみの資料を含む。)		
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説国語編(系統表含む。)(文部科学省)
		用意しておく箇所	
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407073_02_1_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407073_02_1_2.pdf</a> <a href="https://www.mext.go.jp/content/1407196_23_1.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407196_23_1.pdf</a>
	②	資料名	「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料(高等学校国語)」(国立教育政策研究所)
		用意しておく箇所	
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryou.html">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryou.html</a>

**令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会**  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

**地理歴史部会**

協議①			
協議題	高等学校地理歴史科における「指導と評価の一体化」を踏まえた学習評価の改善に向けた取組について		
提出資料	・目標とする資質・能力を着実に育成するためには、単元を通して社会的な見方・考え方を働かせ課題を追究したり解決したりする活動を充実させる必要があります。そのような取組の推進に当たって、教育委員会等における今年度の取組と課題及びその対応等について記載してください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	・単元を見通した指導と評価の計画の作成に関わる取組、評価場面や評価方法の工夫等の学習評価の改善の推進に関わる取組に関して、周知の取組の概要や推進する上での課題及びその対応についてまとめ、A4判1～2ページ程度で作成してください。		
協議②			
協議題	「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善につなげるICT活用のあり方について		
提出資料	提出資料は不要です。 ※高等学校地理歴史科におけるICTの効果的な活用の推進について、取組の状況と課題について協議を行います。		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 地理歴史編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407073_03_2_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407073_03_2_2.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 地理歴史】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_chirekishishi.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_chirekishishi.pdf</a>

令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会  
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

公民部会

協議①			
協議題	高等学校公民科の「指導と評価の一体化」に向けた課題と今年度の取組予定について		
提出資料	・学習指導要領の実施に向けたこれまでの取組を踏まえ、「指導と評価の一体化」に向けた課題及び今年度の取組予定をA4判1～2ページ程度にまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題については、(1)学習指導面での課題、(2)学習評価における課題、(3)その他の課題としてまとめてください。</li> <li>・今年度の取組については、教育委員会(教育センター等)の研修プログラムの概要(実施時期、ねらい、研修概要など)を簡潔にまとめてください。また、もしあれば、各自治体の公民部会等の取組等も記載してください。</li> </ul>		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 公民編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/20211102-mxt_kyoiku02-100002620_04.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20211102-mxt_kyoiku02-100002620_04.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 公民】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_koumin.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_koumin.pdf</a>



**令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会**  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

**数学部会**

協議①			
協議題	学習指導要領実施に伴う課題と各教育委員会の取組について		
提出資料	学習指導要領(高等学校数学)の実施に伴って生じている(あるいは生じると考えられる)課題とその改善に向けた各教育委員会の取組についてまとめて提出してください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習評価に関わる課題については協議②に記述してください。</li> <li>・学習評価以外の課題としては例えば以下のようなことが考えられますが、これに限りません。数学的活動の充実, 課題学習, 統計的な内容の指導(特に数学 I の仮説検定の考え方), ICTの活用, 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 など</li> <li>・協議が深まるよう, 可能な範囲で, 課題を焦点化するとともに具体的な事例を踏まえて記述してください。</li> <li>・A4判2ページまでにまとめてください(1ページでもかまいません)。</li> </ul>		
協議②			
協議題	学習評価の改善に伴う課題と各教育委員会の取組について		
提出資料	学習評価の改善に伴って生じている(あるいは生じると考えられる)課題とその改善に向けた各教育委員会の取組についてまとめて提出してください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協議が深まるよう, 可能な範囲で, 課題を焦点化するとともに具体的な事例(例:学習評価の改善に対する各学校の実態や先生方の意見など)を踏まえて記述してください。</li> <li>・A4判2ページまでにまとめてください(1ページでもかまいません)。</li> <li>・提出資料に関わり, 各教育委員会において作成した資料がある場合, Webで公開していれば「提出資料」においてその紹介とともにURLを入れてください。冊子で作成している場合は, その概要がわかるもの(例えば, 表紙, 目次及び内容の一部のコピー)を上記「提出資料」と併せて提出してください。なお, その場合の様式は任意ですが, 1枚目の余白(原則として資料上部)に, 都道府県・指定都市名及び都道府県・指定都市番号を記入してください。</li> </ul>		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 数学
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407073_05_1_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407073_05_1_2.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 数学】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_suugaku.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_suugaku.pdf</a>

**令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会**  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

**理科部会**

協議①			
	協議題	学習指導要領実施に係る現在の課題と対応について	
	提出資料	学習指導要領実施の初年度を迎えて、現在、生じている課題や、課題に対する工夫や手立て、教育委員会の支援についてまとめてください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題は主なものを3つ程度挙げてください。</li> <li>・A4判1ページ程度で作成してください。</li> </ul>	
協議②			
	協議題	単元の指導と評価の計画について	
	提出資料	<p>「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料【高等学校 理科】」を参考に、下記項目が分かるようにして、基礎科目の指導と評価の計画を1つ作成してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「1 単元の目標」「2 単元の評価規準」</li> <li>・「3 指導と評価の計画」(時間 ねらい・学習活動 重点 記録 備考)</li> </ul>	
	作成様式	別紙様式5	
	提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご自身の専門に基づいて、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のいずれか1つの科目を選んで作成してください。</li> <li>・単元や時間等は各自で設定してください。ただし、参考資料の事例1～6とは異なる単元にしてください。</li> <li>・A4判2ページ以内で作成してください。</li> <li>・重視する探究の過程や、観点別の学習状況について評価する時期や場面の精選、評価方法の工夫を意識して作成してください。</li> <li>・本資料作成のために改めて学校に協力を依頼することなく、これまでに把握している実践を適宜参考にしながら、モデルとなる計画を本部会の参加者ご自身が作成してください。</li> </ul>	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 理科編 理数編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1407074.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1407074.htm</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 理科】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryu.html">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryu.html</a>

令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会  
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

理数部会

協議①			
協議題	「理数探究基礎」及び「理数探究」の開設・実施に向けた教育委員会の取組について		
提出資料	「理数探究基礎」, 「理数探究」の開設・実施に向けた教育委員会の取組についてまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度実施した取組と今年度実施する予定の取組がそれぞれ分かるように記入してください。具体的に今年度予定しているものがない場合は、考えられる取組について記入してください。</li> <li>・A4判1ページ以内で作成してください。</li> </ul>		
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
提出資料	「理数探究基礎」及び「理数探究」の開設の状況		
作成様式	別紙様式6		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度高等学校各教科等教育課程研究協議会 理数部会(令和3年11月30日実施)で提出いただいた「その他提出資料」の更新です。</li> <li>・表外下部の注記を参照の上、「理数に関する学科」である全ての学科及び「理数探究基礎」又は「理数探究」を開設する全ての学科について記入してください。</li> <li>・令和4年度入学生に関するものが原則ですが、既に令和5年度入学生について把握しているものがある場合は、併せて記入してください。</li> </ul>		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 理数編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1407074.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1407074.htm</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 理数】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryu.html">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/shidousiryu.html</a>



**令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会**  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

**保健体育部会**

協議①			
	協議題	学習指導要領の趣旨の徹底について	
	提出資料	・学習指導要領の趣旨の徹底に向けて、指導主事として指導・助言する際に課題となっている具体的事項(科目体育、科目保健、各1つ以上)について、A4判2ページまでにまとめてください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・令和4年4月から新学習指導要領が年次進行で実施され、その趣旨の確実な徹底が求められています。このことを具現化するためには、域内の学校に対する指導主事の指導・助言が極めて重要な役割を担っています。現在、指導・助言を行う際に課題となっている具体的事項(科目体育、科目保健、各1つ以上)と各事項の課題となる要因(背景)について記載してください。</p> <p>・各事項について、各都道府県・指定都市において作成し、域内の学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、ファイル形式は問いませんが、ファイル名の末尾に括弧書きで部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。</p> <p>例：(高等学校_保健体育_●●県_番号)</p> <p>* 学習評価については協議②で取り上げるので、それ以外のものを記載してください。</p>	
協議②			
	協議題	学習評価の改善について	
	提出資料	・「指導と評価の一体化」の実現に向けて、指導主事として学習評価について指導・助言する際に課題となっている具体的事項(科目体育、科目保健、各1つ以上)について、A4判2ページまでにまとめてください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・「指導と評価の一体化」の実現に向けて、域内の学校に対する指導・助言を行う際の課題となっている具体的事項(科目体育、科目保健、各1つ以上)と各事項の課題となる要因(背景)について記載してください。</p> <p>・各事項について、各都道府県・指定都市において作成し、域内の学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、ファイル形式は問いませんが、ファイル名の末尾に括弧書きで部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。</p> <p>例：(高等学校_保健体育_●●県_番号)</p>	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説保健体育編 文部科学省
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407073_07_1_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407073_07_1_2.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料 高等学校 保健体育 (令和3年8月)国立教育政策研究所
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_hokentaiiku.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_hokentaiiku.pdf</a>

**令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会**  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

**芸術(音楽)部会**

協議①			
協議題	学習指導要領の実施における高等学校芸術科音楽の課題とその対応及び成果について		
提出資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校芸術科音楽及び音楽科の学習指導要領の実施に関して、各地域における授業実践や研修等から明らかになった課題(学習評価, 新型コロナウイルス感染症対策, ICTを活用した授業実践等に関することを含む)と、その対応及び得られた成果について、A4判2ページ以内に項目を立ててまとめてください。なお全ての項目について網羅する必要はありません。</li> </ul>		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参考として都道府県市作成の既存資料があれば併せて提出してください。その際、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。</li> </ul>		
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
提出資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校芸術科音楽及び音楽科に係る新型コロナウイルス感染症対策として、昨年度の研究協議会以降、新たに周知したことがあれば提出してください。</li> </ul>		
作成様式	指定なし		
提出資料作成に当たっての留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各学校に通知・配布した資料等をそのまま提出してかまいません。提出用に新たに作成する必要はありません。ただし、1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。</li> </ul>		
その他部会当日に手元 用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 芸術(音楽 美術 工芸 書道)編 音楽編 美術編
		用意しておく箇所	芸術編のうち音楽に係る部分及び音楽編
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407073_08_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407073_08_2.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 芸術(音楽)】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_ongaku.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_ongaku.pdf</a>

令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会  
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

芸術(美術、工芸)部会

協議①			
	協議題	学習指導要領の実施における高等学校芸術科(美術, 工芸)の課題とその対応及び成果について	
	提出資料	・高等学校芸術科(美術, 工芸)の学習指導要領の実施に関して, 各地域における授業実践や研修等から明らかになった課題(例: 鑑賞の指導の充実, 表現と鑑賞に関する資質・能力を相互に関連させた学習の充実, 学習評価, 新型コロナウイルス感染症対策, ICTの活用 など)と, その対応及び得られた成果について, A4判2ページ以内に項目を立ててまとめてください。	
	作成様式	別紙様式3 共通様式	
	提出資料作成に当たっての留意事項	・参考として都道府県市作成の既存資料があれば併せて提出してください。その際, 1枚目の余白(原則として資料上部)に, 部会名, 都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 芸術(音楽 美術 工芸 書道)編 音楽編 美術編
		用意しておく箇所	芸術編のうち芸術科(美術, 工芸)に係る部分及び美術編
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407073_08_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407073_08_2.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 芸術(美術), 芸術(工芸)】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	芸術(美術) <a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_bijutsu.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_bijutsu.pdf</a> 芸術(工芸) <a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_kougei.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_kougei.pdf</a>

令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会  
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

芸術(書道)部会

協議①			
協議題	学習指導要領の実施と学習評価の改善に向けた取組の現状と課題について		
提出資料	・学習指導要領の実施と学習評価の改善に向けた、教育委員会による取組や各学校における取組等について、その現状や成果、現段階での課題等について、A4判1～2ページ程度にまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	・近年継続して取り上げている協議題ですが、新たな取組等あれば是非ご報告ください。各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料、各学校における観点別学習状況の評価等の資料や指導計画等があれば、上記の「提出資料」と併せて提出してください。		
協議②			
協議題	GIGAスクール構想の実現とICTを効果的に活用した指導の工夫に向けた取組の現状と課題について		
提出資料	・GIGAスクール構想の実現とICTを効果的に活用した指導の工夫に向けた、教育委員会による取組や各学校における取組等について、その現状や成果、現段階での課題等について、A4判1～2ページ程度にまとめてください。		
作成様式	別紙様式3 共通様式		
提出資料作成に当たっての留意事項	・GIGAスクール構想の実現、ICTを効果的に活用した指導の工夫に向けた取組・実践の実態は、現状では様々あるかと思われます。先進的な事例に限らず、全国の取組・実践の現状を共有できればと思います。近年継続して取り上げている協議題ですが、新たな取組・実践例等があれば無理のない範囲で是非ご報告ください。		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 芸術(音楽 美術 工芸 書道)編 音楽編 美術編
		用意しておく箇所	書道Ⅰ, 書道Ⅱ, 書道Ⅲ
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407073_08_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407073_08_2.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習指導に関する参考資料
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_shodou.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_shodou.pdf</a>

**令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会**  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

**外国語部会**

協議①			
	協議題	高等学校外国語科における課題の焦点化と、当該課題を解決するための取組について	
	提出資料	指導と評価の一体化の視点から、以下の①～④の項目立てにより、A4判2ページまでにまとめてください。 ①地域の課題 ・英語教育実施状況調査の結果等をもとに、各地域での主な課題を焦点化し1つ記述する。 (例) <input type="checkbox"/> 「CAN-DOリスト」形式による学習到達目標の公表と達成状況の割合 <input type="checkbox"/> パフォーマンステストの実施率、またはパフォーマンステストの質の向上 <input type="checkbox"/> 小中高連携の実施率 <input type="checkbox"/> 言語活動の充実 ②課題に関わる現状と、課題を解決したと判断する際の目標数値 ③課題の要因 ④課題を解決するために取り組むこと(継続的に取り組んでいることを含む)	
	作成様式	別紙様式7	
	提出資料作成に当たっての留意事項	※①については、相互に関係する課題となることも考えられるが、主な課題を1つ選択してください。 ※②については、英語教育改善プランや目標管理書等に示したものと齟齬がないように留意して記入してください。 ※④については、事業や取組を進めるに当たり、域内で連携を図っている部署や組織等も記入してください。また、事業名や研修名等だけではなく、どのようなことに留意して行かうかが分かるように記入してください。	
協議②			
	協議題	学習指導要領の着実な実施に向けた取組の成果と課題について～「聞くこと」と「読むこと」における「指導と評価の一体化」～	
	提出資料	「聞くこと」と「読むこと」の各領域における「知識・技能」と「思考・判断・表現」のそれぞれを問うと思われる問題を提出してください。	
	作成様式	別紙様式8	
	提出資料作成に当たっての留意事項	・総括評価の資料として使用されたものから、両領域の両観点でそれぞれ1問、計4問を提出してください。 ・旧課程で使用された問題でも構いません。 ・「聞くこと」に関してはスクリプト、「読むこと」に関しては英語本文を含めてください。	
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
	提出資料	GIGAスクール構想のもとでの、ICT(1人1台端末)を活用した指導例について共有ください。	
	作成様式	別紙様式9	
	提出資料作成に当たっての留意事項	・各自治体の中で特に、積極的に、効果的にICTを活用した指導を行っている高等学校名を記載してください。複数でも構いません。指導例は、指導の目的や内容、実際のICTの活用について記載してください。詳細の説明でなくても構いません。	
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料(高等学校外国語)国立教育政策研究所
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_gaikokugo.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_gaikokugo.pdf</a>



**令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会**  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

**家庭部会**

協議①			
協議題	学習指導要領の実施に係る課題について		
提出資料	学習指導要領の実施に関して、教師が抱えている課題意識及びそれに対応するための手立ての概要について、協議題②と併せてA4判2ページ以内でまとめてください。		
作成様式	別紙様式10		
提出資料作成に当たっての留意事項	以下の項目でまとめてください。 (1) 学習指導要領の実施に関する教師の課題意識 学習指導要領の実施に関して、教師がどのような課題意識をもっているかについて把握している範囲で説明してください。 (2) (1)の課題意識に対応するための取組 教師の課題意識を解消するために実施した又は今後実施する予定の取組の概要を簡潔に説明するとともに、指導・助言に際し使用する(使用した)資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、実施した取組についてWeb等で公開している場合は、URL等を明記してください。		
協議②			
協議題	年間指導計画について		
提出資料	高等学校等で作成された、令和4年度の「家庭基礎」又は「家庭総合」の年間指導計画(1事例)と計画を組む際の工夫点について、協議題①と併せてA4判2ページ以内でまとめてください。		
作成様式	別紙様式10		
提出資料作成に当たっての留意事項	以下の項目でまとめてください。 (1) 年間指導計画 年間指導計画の様式は任意ですが、原則として資料上部の余白に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。 (2) (1)の工夫点 事例の工夫点を簡潔に説明してください。		
協議③			
協議題	各都道府県市等が協議を希望する事項について(協議①②以外)		
提出資料	協議希望事項及びその理由を記載してください。		
作成様式	別紙様式11		
提出資料作成に当たっての留意事項	上記協議①②以外で、都道府県・指定都市における学習指導要領の実施に伴う諸問題などから、本協議会で協議を希望する事項及びその理由について簡潔に記入してください。なお、「理由」欄には、協議を希望する事項に関し、都道府県・指定都市としての背景や現状など、実情が分かるように記述してください。 ※協議を希望する事項が無ければ作成不要。		
その他提出資料(協議はしないが、情報共有のみするもの)			
提出資料	高等学校等で作成された、内容「A 人の一生と家族・家庭及び福祉 (1)生涯の生活設計」を含む単元の「指導と評価の計画」及び思考力・判断力・表現力等(「イ 生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について考察し、生活設計を工夫すること」)を育成するために使用する(使用した)ワークシート等(1事例)		
作成様式			
提出資料作成に当たっての留意事項	様式は任意ですが、原則として資料上部の余白に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 家庭編」
		用意しておく箇所	第1部 各学科に共通する教科「家庭」
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407073_10_1_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407073_10_1_2.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 家庭】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_katei.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_katei.pdf</a>

令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

情報部会

協議①			
協議題	教育課程編成上の課題について		
提出資料	・学習指導要領実施上の課題と対応について、各都道府県・指定都市で実施している取組を、A4判2ページ以内にまとめて作成してください。		
作成様式	別紙様式12		
提出資料作成に当たったの留意事項	<p>・共通教科情報科の部会で話題にしたいものについて記載してください。</p> <p>・<b>教育課程の教については必ず記載</b>してください。</p> <p>・新学習指導要領では、学習の基盤となる資質・能力として、情報活用能力(情報モラルを含む)が位置付けられ、より一層情報教育の充実を図ることが示されました。また各学科に共通する教科「情報」は小・中・高等学校の各教科の指導を通じて行われる情報教育の中核として位置付けられることから、カリキュラム・マネジメントを通じた、中学校の関連する教科等との縦の連携、高等学校の他の教科等との横の連携も極めて重要です。今年度から、1人1台端末で学んだ中学生が高等学校へ進学しました。<b>情報科を中核とした情報活用能力を育成するための教育課程を学校が編成するため、そして、カリキュラム・マネジメントの視点で教育課程を学校が改善するために行っている支援等について記載</b>してください。</p> <p>また、<b>外部人材の活用、遠隔授業等により、情報科の授業が着実に実施もしくは、充実するために行っている支援についても記載</b>してください。(高校学校情報に関する特設ページを活用した支援があれば記載ください。)</p> <p><a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1416746.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1416746.htm</a>(情報 I 特設ページ)</p>		
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 情報編
	①	用意しておく箇所	資料全体
	①	インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407073_11_1_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407073_11_1_2.pdf</a>

**令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会**  
**【各部会における協議資料及びその他の提出資料】**

**総合的な探究の時間部会**

協議①		協議題	総合的な探究の時間の充実・発展に向けて、教育委員会として求められる取組について
		提出資料	総合的な探究の時間の充実・発展に向けて、各都道府県・指定都市で令和3年度に実施した指導・助言について、下記留意事項を踏まえ、A4判1ページ程度でまとめてください。(附属学校等については学校としての取組)
		作成様式	別紙様式3 共通様式
		提出資料作成に当たっての留意事項	<p>・以下の4つの視点から1つ選んでまとめてください。なお、取り上げる指導・助言の内容が複数の視点に関わるものであっても、作成者の判断により最も関連する視点を1つ選択してください(グループ分けに用いるため)。</p> <p>①生徒や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと          ②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと          ③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと          ④その他</p> <p>・各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用した資料等があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。1枚目の余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。(様式は任意)</p> <p>・本資料を基に、グループ毎に情報共有した後、さらに総合的な探究の時間を充実・発展させるために、今後どのようなことに取り組んでいくべきかという視点で協議します。</p>
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 総合的な探究の時間編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407196_21_1_1_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407196_21_1_1_2.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【高等学校 総合的な探究の時間】
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_sougou.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_sougou.pdf</a>



令和4年度高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会  
【各部会における協議資料及びその他の提出資料】

特別活動部会

協議①		協議題	コロナ禍を踏まえた特別活動の指導の充実について
		提出資料	コロナ禍を踏まえた特別活動の指導の充実のために、令和3年度の実践を踏まえ教育委員会として配布した資料や実施した研修会、創意工夫された実践事例についてA4判2ページまでにまとめてください。(附属学校については学校としての取組等)
		作成様式	別紙様式3 共通様式
		提出資料作成に当たっての留意事項	各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、1ページの余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。
協議②		協議題	自分たちで決まりをつくって守る活動の充実について
		提出資料	生徒自らが、自分たちの話し合い活動により適切なきまりをつくりそれを守る活動について、令和3年度の実践を踏まえ教育委員会として配布した資料や実施した研修会、創意工夫された実践事例についてA4判2ページまでにまとめてください。(附属学校については学校としての取組等)
		作成様式	別紙様式3 共通様式
		提出資料作成に当たっての留意事項	各都道府県・指定都市において作成し域内市町村教育委員会や学校に対する指導・助言に際し使用している資料があれば、上記「提出資料」と併せて提出してください。なお、様式は任意ですが、1ページの余白(原則として資料上部)に、部会名、都道府県・指定都市名(学校名等)及び都道府県・指定都市番号を記入してください。
その他部会当日に手元に用意しておく持参資料	①	資料名	高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 特別活動編
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.mext.go.jp/content/1407196_22_1_1_2.pdf">https://www.mext.go.jp/content/1407196_22_1_1_2.pdf</a>
	②	資料名	「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料(高等学校 特別活動編) 「学校文化を創る特別活動(高校編)ホームルーム活動のすすめ」(平成30年8月)
		用意しておく箇所	資料全体
		インターネットでの掲載場所	<a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_tokubetsuk.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r030820_hig_tokubetsuk.pdf</a> <a href="https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/tokkatsu_hig_h3008-col.pdf">https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/tokkatsu_hig_h3008-col.pdf</a>